

第24回 書籍の紹介・・・人生と向き合うキャリアカウンセリングの現場を

就労移行事業所をはじめ、一般企業への就職を支援される方々には、キャリアコンサルティング・キャリアカウンセリングの分野に関心をお持ちの方も多いと思います。

キャリア支援は、ただ障がい特性に合った仕事を見つけ、紹介すればいいというものではなく、ご本人の職業観・人生観まで視野に入れ、また様々な迷い、悩み、逡巡などに丁寧にお付き合いしなければならないものです。そこで、キャリアカウンセリングの知識や態度技法が役に立ちます。

今回ご紹介します『キャリアカウンセリング実践 24の相談事例から学ぶ』（渡辺三枝子編著、ナカニシヤ出版）は、この分野の第一人者である編著者による、望まれていた近著です。

キャリアカウンセリングの具体的な中身を、24件の逐語記録（カウンセラー・クライアントの全ての発言を正確に書き起こしたもの）形式で理解してもらおう教材です。極めてリアリティが高く、プロの現場の雰囲気が実感できる内容です。

相談内容も多岐にわたっており、例えば「事例17」は、特別支援学級で生徒の就労支援をしている教員からの相談を、キャリアカウンセラーが受ける、というストーリーになっています。

逐語記録の前後で、来談状況に始まり、セッション後の展望まで述べられており、キャリアカウンセリングの全体像が理解できます。

支援者の皆様の学習用として、独学にも、職員研修にも、最適かと存じます♪。